



2025年9月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2025年8月14日

上場会社名 株式会社エアトリ 上場取引所 東
 コード番号 6191 URL http://airtrip.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 (氏名) 柴田 裕亮
 CFO
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 兼 (氏名) 柴田 裕亮 (TEL) 03(3431)6193
 CFO

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の連結業績(2024年10月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 四半期利益 | | 親会社の所有者に 帰属する四半期利益 | | 四半期包括利益 合計額 | |
|---------------|--------|------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-----------------------|-------|----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年9月期第3四半期 | 20,027 | 8.4 | 2,687 | 0.3 | 2,610 | 17.0 | 1,742 | △30.5 | 1,622 | △33.5 | 1,481 | △32.9 |
| 2024年9月期第3四半期 | 18,473 | 10.3 | 2,678 | 0.8 | 2,230 | △14.2 | 2,508 | 43.3 | 2,438 | 30.2 | 2,208 | 26.5 |

| | 基本的1株当たり 四半期利益 | 希薄化後1株当たり 四半期利益 |
|---------------|-------------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年9月期第3四半期 | 72.46 | 72.30 |
| 2024年9月期第3四半期 | 108.97 | 108.50 |

(2) 連結財政状態

| | 資産合計 | 資本合計 | 親会社の所有者に 帰属する持分 | 親会社所有者 帰属持分比率 |
|---------------|--------|--------|--------------------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年9月期第3四半期 | 31,526 | 16,144 | 15,029 | 47.7 |
| 2024年9月期 | 28,803 | 14,731 | 13,728 | 47.7 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年9月期 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 |
| 2025年9月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2025年9月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(％表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | | 基本的1株当たり 当期利益 | |
|----|--------|-----|-------|-------|-------|------|----------------------|-------|------------------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | |
| 通期 | 28,000 | 5.4 | 2,000 | △15.5 | 1,900 | △0.5 | 1,200 | △40.3 | 53.57 | |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2025年9月期3Q | 22,397,965株 | 2024年9月期 | 22,390,765株 |
| ② 期末自己株式数 | 2025年9月期3Q | 309株 | 2024年9月期 | 309株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2025年9月期3Q | 22,392,275株 | 2024年9月期3Q | 22,381,089株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の通期連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化、クライアントのニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更、為替変動等、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 4 |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 | 4 |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 | 6 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 8 |
| 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 | 9 |
| (1) 要約四半期連結財政状態計算書 | 9 |
| (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 | 11 |
| 要約四半期連結損益計算書 | 11 |
| 第3四半期連結累計期間 | 11 |
| 第3四半期連結会計期間 | 12 |
| 要約四半期連結包括利益計算書 | 13 |
| 第3四半期連結累計期間 | 13 |
| 第3四半期連結会計期間 | 14 |
| (3) 要約四半期連結持分変動計算書 | 15 |
| (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 16 |
| (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 17 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 17 |
| (会計方針の変更) | 17 |
| (セグメント情報等) | 17 |
| (重要な後発事象) | 19 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

(単位：百万円)

| | 前第3四半期 連結累計期間 | 当第3四半期 連結累計期間 | 増減 | 増減率 (%) |
|-------------------|------------------|------------------|-------|---------|
| 連結経営成績 | | | | |
| 売上収益 | 18,473 | 20,027 | 1,554 | 8.4 |
| 営業利益 | 2,678 | 2,687 | 8 | 0.3 |
| 税引前四半期利益 | 2,230 | 2,610 | 379 | 17.0 |
| 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | 2,438 | 1,622 | △816 | △33.5 |

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇、アメリカの政策動向、ウクライナや中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があるものの、雇用・所得環境が改善する下で緩やかに回復しています。

当社グループは、2024年9月期より開始した上場後の第3ステージ「エアトリ」次のステージへ」が継続し、中長期成長戦略「エアトリ5000」及び成長戦略「エアトリ2025」のもと、エアトリ旅行事業において成長鈍化があるものの堅調に利益の積み上げを継続しております。

今後、国内旅行需要及び海外旅行需要の増減にあわせた戦略的なマーケティング投資の継続、UI/UX改善による利便性の向上と各種プロモーションを実施することで収益を拡大するとともに、旅行事業以外の既存事業の成長継続と更なる事業ポートフォリオ構築を推進し、エアトリグループは戦略的に「エアトリ経済圏」を構築・強化してまいります。

当第3四半期連結累計期間における売上収益では、旅行需要回復によりオンライン旅行事業では前年同期比12.3%増の19,728百万円となりました。ITオフショア開発事業では前年同期比87.9%減の15百万円、投資事業では前年同期比63.8%減の286百万円となりました。以上より、当第3四半期連結累計期間における売上収益は、前年同期比8.4%増の20,027百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における営業利益では、オンライン旅行事業では前年同期比157百万円増の営業利益3,318百万円、ITオフショア開発事業では前年同期比59百万円増の営業損失75百万円、投資事業では前年同期比51百万円増の営業利益390百万円となりました。以上より、当第3四半期連結累計期間における営業利益は、前年同期比0.3%増の2,687百万円となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

セグメント業績の概況

オンライン旅行事業

(単位：百万円)

| | 前第3四半期 連結累計期間 | 当第3四半期 連結累計期間 | 増減 | 増減率 (%) |
|---------|------------------|------------------|-------|---------|
| 売上収益 | 17,561 | 19,728 | 2,167 | 12.3 |
| セグメント利益 | 3,160 | 3,318 | 157 | 5.0 |

1. エアトリ旅行事業

当社は創業当時からオンラインに特化した旅行会社として、お客様へ便利なサービスを提供してまいりました。3つの強みである「仕入れ力」「多様な販路」「システム開発力」を主軸として、以下のサービスを展開しております。

①BtoCサービス(自社直営)分野

当社は業界最大規模の国内航空券取扱と各航空会社、東日本旅客鉄道との提携等で、強い競争力を実現しています。国内・海外旅行コンテンツを簡単に比較・予約出来るサイト「エアトリ」を運営しております。サイトの使いやすさに一層こだわりお客様に最適な旅の選択肢を届けます。

②BtoBtoCサービス（旅行コンテンツ OEM提供）分野

国内航空券・旅行、海外航空券・ホテル商材を、他社媒体様へ旅行コンテンツとして提供をさせていただいております。コンテンツのラインナップを増やすことにより、媒体ユーザー様の顧客満足度向上の一助となります。

2. 訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業

エアトリの子会社である株式会社インバウンドプラットフォームにおいて、訪日旅行事業を展開しております。訪日旅行客向けのWi-Fiルーターレンタル・モバイル通信サービスを軸に、訪日・在留外国人向け移動・生活関連サービス、キャンピングカーレンタルサービス等を展開しており、外国人の方々のニーズに対するサービス拡大を図ります。

3. メディア事業

「伝えたいことを、知りたい人に」を理念とする当社子会社である株式会社まぐまぐと連携し、世界中からクリエイター等のコンテンツを集め、その情報に価値を感じる人の手元に届ける仕組みを開発・提供しています。無料・有料メールマガジン配信サービスの「まぐまぐ!」をはじめ、コンテンツを発掘し、数多くの知りたい人に届けることのできるWEBメディア「MAG2 NEWS」「MONEY VOICE」「TRiP EDiTOR」「by them」の運営を行なっています。

4. 地方創生事業

エアトリの子会社である株式会社かんざし及び株式会社エヌズ・エンタープライズにおいて、地方創生事業を展開しております。人口不足等社会課題の解決と地域観光プロデュースを、「観光テック」×「HRテック」を軸としたソリューション展開で実現し、交流人口拡大と地域経済の活性化を目指しております。

5. クラウド事業

エアトリの子会社である株式会社かんざしにおいて、クラウド事業を展開しております。宿泊プラン一括管理ツール「かんざしクラウド」やキャンセル料回収自動化ツール「わきざしクラウド」をはじめ、「くちこみクラウド」、「ぜにがたクラウド」、「クラウド転送シャシーン」、「ばんそうクラウド」などの宿泊・飲食業界の業務効率改善に向けたクラウドサービスを中心に展開し、旅館・ホテル・地場企業などに最も必要とされる企業になることを目指しております。

6. マッチングプラットフォーム事業

エアトリの子会社である株式会社GROWTHにおいて、マッチングプラットフォーム事業を展開しております。「お客様の期待や想像を超える価値を提供し続ける」企業が求める業務内容や範囲・スキルに即した最適なマーケティング人材を紹介することで、企業のマーケティング課題の解決と高品質な価値提供を実現しております。

7. C X Oコミュニティ事業

エアトリグループの上場企業、上場準備会社が運営する、完全招待制の経営者コミュニティです。企業の経営層が集う場として定例会・勉強会・2000名規模の大型ベンチャーイベント等を開催し、企業の「縁」を結びます。エアトリグループだからこそ、他のコミュニティでは学べないナレッジを提供しております。

8. HRコンサルティング事業

エアトリの子会社である株式会社ノックラウンは、「世界中の人々に自分と向き合うきっかけを与え続ける」を企業理念に掲げ、スタートアップ・ベンチャー企業向けの採用支援サービス「Recboo」を中心に展開し、採用支援事業を行っております。「Recboo」は、「採用にスピードを、組織にパワーを。」をコンセプトに掲げ、急成長ベンチャー企業が求める即戦力・ハイレイヤー採用に特化したダイレクトリクルーティング運用のプロ集団です。優秀な人材を多く採用し、組織を急成長させていく必要がある企業に対し、幅広い分野で豊富な採用実績を有する

専門家たちを専用の採用チームとして派遣し、戦略から採用実務まで一貫して採用活動の支援を行います。

9. レンタカー事業

「沖縄オープンレンタカー」は、「ホテル以上のホスピタリティを大切に、沖縄と一体になって楽しんでもらえる車をご提供する」ことをビジョンに掲げ、沖縄にてレンタカー事業の運営をしております。

当第3四半期連結累計期間におけるオンライン旅行事業のセグメント売上収益は19,728百万円、セグメント利益は3,318百万円となりました。

ITオフショア開発事業

(単位：百万円)

| | 前第3四半期 連結累計期間 | 当第3四半期 連結累計期間 | 増減 | 増減率 (%) |
|-------------|------------------|------------------|------|---------|
| 売上収益 | 125 | 15 | △110 | △87.9 |
| セグメント損失 (△) | △135 | △75 | 59 | - |

ITオフショア開発事業では、ベトナムのホーチミン、ハノイにて、主にEコマース・Webソリューション・ゲーム・システム開発会社等を顧客として、開発サービスを提供しております。

当第3四半期連結累計期間におけるITオフショア開発事業セグメントの売上収益は15百万円となりました。

投資事業

(単位：百万円)

| | 前第3四半期 連結累計期間 | 当第3四半期 連結累計期間 | 増減 | 増減率 (%) |
|---------|------------------|------------------|------|---------|
| 売上収益 | 791 | 286 | △504 | △63.8 |
| セグメント利益 | 339 | 390 | 51 | 15.2 |

投資事業では、成長企業への投資育成を行い、投資先企業との協業等によるシナジーを追求すると共に、投資先の成長や上場等に伴うキャピタルゲイン獲得を目指しています。当第3四半期連結累計期間においては、投資先を143社まで拡大しております。

当第3四半期連結累計期間における投資事業セグメントの売上収益は286百万円、セグメント利益は390百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2,723百万円増加し31,526百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が1,531百万円、その他の流動資産が371百万円、のれんが302百万円、無形資産が245百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1,310百万円増加し15,381百万円となりました。これは主に、未払法人所得税が204百万円、その他の流動負債が939百万円、その他金融負債が382百万円増加した一方で、有利子負債が299百万円減少したことによるものです。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末における資本につきましては、前連結会計年度末に比べ1,412百万円増加し、16,144百万円となりました。これは主に、当第3四半期連結累計期間の利益に係る利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間までの業績等を踏まえ、2025年7月1日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。変更があり次第、速やかに開示いたします。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年9月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日) |
|-----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 9,647 | 11,179 |
| 営業債権及びその他の債権 | 2,611 | 2,760 |
| 棚卸資産 | 57 | 110 |
| その他の金融資産 | 6,077 | 6,170 |
| その他の流動資産 | 2,493 | 2,865 |
| 流動資産合計 | 20,887 | 23,086 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 400 | 565 |
| 使用権資産 | 1,027 | 1,044 |
| のれん | 1,415 | 1,717 |
| 無形資産 | 1,304 | 1,550 |
| 持分法で会計処理されている投資 | 1,036 | 1,007 |
| その他の金融資産 | 2,307 | 2,180 |
| その他の非流動資産 | 14 | 16 |
| 繰延税金資産 | 408 | 357 |
| 非流動資産合計 | 7,915 | 8,440 |
| 資産合計 | 28,803 | 31,526 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年9月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日) |
|------------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債及び資本 | | |
| 負債 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 5,068 | 5,026 |
| 有利子負債 | 1,632 | 1,455 |
| リース負債 | 82 | 205 |
| その他の金融負債 | 169 | 248 |
| 未払法人所得税 | 247 | 452 |
| その他の流動負債 | 4,162 | 5,102 |
| 流動負債合計 | 11,363 | 12,489 |
| 非流動負債 | | |
| 有利子負債 | 1,613 | 1,489 |
| リース負債 | 996 | 888 |
| その他の金融負債 | 5 | 309 |
| 引当金 | 61 | 61 |
| 繰延税金負債 | 0 | 14 |
| その他の非流動負債 | 30 | 127 |
| 非流動負債合計 | 2,708 | 2,892 |
| 負債合計 | 14,071 | 15,381 |
| 資本 | | |
| 資本金 | 1,789 | 1,791 |
| 資本剰余金 | 4,000 | 4,006 |
| 利益剰余金 | 8,178 | 9,580 |
| 自己株式 | △0 | △0 |
| その他の資本の構成要素 | △238 | △348 |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 13,728 | 15,029 |
| 非支配持分 | 1,003 | 1,114 |
| 資本合計 | 14,731 | 16,144 |
| 負債及び資本合計 | 28,803 | 31,526 |

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日) |
|-----------------------|--|--|
| 売上収益 | 18,473 | 20,027 |
| 売上原価 | △7,295 | △8,357 |
| 売上総利益 | 11,177 | 11,670 |
| 販売費及び一般管理費 | △8,669 | △9,262 |
| 投資損益 | 133 | 250 |
| 持分法による投資損益(△は損失) | 4 | △17 |
| その他の収益 | 51 | 181 |
| その他の費用 | △17 | △133 |
| 営業利益 | 2,678 | 2,687 |
| 金融収益 | 63 | 10 |
| 金融費用 | △512 | △87 |
| 税引前四半期利益 | 2,230 | 2,610 |
| 法人所得税 | 277 | △867 |
| 四半期利益 | 2,508 | 1,742 |
| 四半期利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 2,438 | 1,622 |
| 非支配持分 | 69 | 120 |
| 四半期利益 | 2,508 | 1,742 |
| 1株当たり四半期利益 | | |
| 基本的1株当たり四半期利益 (円) | 108.97 | 72.46 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益 (円) | 108.50 | 72.30 |

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

| 注記 | 前第3四半期連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日) |
|-----------------------|---|---|
| 売上収益 | 5,987 | 6,931 |
| 売上原価 | △2,049 | △2,620 |
| 売上総利益 | 3,937 | 4,311 |
| 販売費及び一般管理費 | △3,151 | △3,319 |
| 投資損益(△は損失) | △122 | 148 |
| 持分法による投資損益(△は損失) | △10 | 1 |
| その他の収益 | 20 | 12 |
| その他の費用 | △15 | △2 |
| 営業利益 | 657 | 1,151 |
| 金融収益 | 60 | 6 |
| 金融費用 | △31 | △17 |
| 税引前四半期利益 | 686 | 1,140 |
| 法人所得税 | 752 | △370 |
| 四半期利益 | 1,439 | 769 |
| 四半期利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 1,423 | 717 |
| 非支配持分 | 15 | 52 |
| 四半期利益 | 1,439 | 769 |
| 1株当たり四半期利益 | | |
| 基本的1株当たり四半期利益 (円) | 63.58 | 32.03 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益 (円) | 63.41 | 31.93 |

要約四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日) |
|-----------------------------|--|--|
| 四半期利益 | 2,508 | 1,742 |
| その他の包括利益(税引後) | | |
| 純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目 | | |
| その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | △322 | △213 |
| 持分法適用会社におけるその他の包括利益 | △1 | △8 |
| 純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目合計 | △323 | △221 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目 | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | 36 | △25 |
| 持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分 | △12 | △13 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目合計 | 23 | △39 |
| その他の包括利益(税引後)合計 | △300 | △261 |
| 四半期包括利益 | 2,208 | 1,481 |
| 四半期包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 2,120 | 1,370 |
| 非支配持分 | 87 | 111 |
| 四半期包括利益 | 2,208 | 1,481 |

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日) |
|-----------------------------|---|---|
| 四半期利益 | 1,439 | 769 |
| その他の包括利益(税引後) | | |
| 純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目 | | |
| その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | △414 | △10 |
| 持分法適用会社におけるその他の包括利益 | 2 | △4 |
| 純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目合計 | △412 | △15 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目 | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | 33 | △26 |
| 持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分 | △0 | △7 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目合計 | 32 | △34 |
| その他の包括利益(税引後)合計 | △379 | △49 |
| 四半期包括利益 | 1,059 | 720 |
| 四半期包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 1,026 | 681 |
| 非支配持分 | 32 | 38 |
| 四半期包括利益 | 1,059 | 720 |

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | 合計 | 非支配 持分 | 資本 合計 |
|-------------------------|----------------|-----------|-----------|-----------------|------|--------|-----------|----------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 利益 剰余金 | その他の資本 の構成要素 | 自己株式 | | | |
| 2023年10月1日現在 | 1,782 | 3,982 | 6,387 | 187 | △0 | 12,340 | 947 | 13,287 |
| 四半期利益 | - | - | 2,438 | - | - | 2,438 | 69 | 2,508 |
| その他の包括利益 | - | - | - | △317 | - | △317 | 17 | △300 |
| 四半期包括利益 | - | - | 2,438 | △317 | - | 2,120 | 87 | 2,208 |
| 剰余金の配当 | - | - | △223 | - | - | △223 | - | △223 |
| 新株発行 | 6 | 6 | - | - | - | 13 | - | 13 |
| 支配継続子会社に対する 持分変動 | - | 4 | - | - | - | 4 | 48 | 52 |
| 振替及びその他の変動に よる増加(減少) | - | - | - | △0 | - | △0 | - | △0 |
| 所有者との取引額等合計 | 6 | 11 | △223 | △0 | - | △205 | 48 | △157 |
| 2024年6月30日現在 | 1,789 | 3,994 | 8,603 | △130 | △0 | 14,255 | 1,083 | 15,338 |

当第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | 合計 | 非支配 持分 | 資本 合計 |
|--------------------------|----------------|-----------|-----------|-----------------|------|--------|-----------|----------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 利益 剰余金 | その他の資本 の構成要素 | 自己株式 | | | |
| 2024年10月1日現在 | 1,789 | 4,000 | 8,178 | △238 | △0 | 13,728 | 1,003 | 14,731 |
| 四半期利益 | - | - | 1,622 | - | - | 1,622 | 120 | 1,742 |
| その他の包括利益 | - | - | - | △252 | - | △252 | △9 | △261 |
| 四半期包括利益 | - | - | 1,622 | △252 | - | 1,370 | 111 | 1,481 |
| 剰余金の配当 | - | - | △223 | - | - | △223 | △52 | △276 |
| 新株発行 | 2 | 2 | - | - | - | 4 | - | 4 |
| 支配継続子会社に対する 持分変動 | - | 0 | - | - | - | 0 | 35 | 36 |
| 連結範囲の変動に伴う子 会社剰余金の増加高 | - | - | 3 | - | - | 3 | - | 3 |
| 新株予約権の発行 | - | - | - | 156 | - | 156 | - | 156 |
| 株式報酬取引 | - | - | - | 6 | - | 6 | - | 6 |
| 振替及びその他の変動に よる増加(減少) | - | 4 | - | △20 | - | △16 | 16 | - |
| 所有者との取引額等合計 | 2 | 6 | △220 | 142 | - | △68 | 0 | △68 |
| 2025年6月30日現在 | 1,791 | 4,006 | 9,580 | △348 | △0 | 15,029 | 1,114 | 16,144 |

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日) |
|------------------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期利益 | 2,230 | 2,610 |
| 減価償却費及び償却費 | 488 | 474 |
| 投資損益(△は益) | △133 | △250 |
| 持分法投資損益(△は益) | △4 | 17 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △26 | △51 |
| 営業投資有価証券の増加額(△は増加) | △474 | 298 |
| 前渡金の増減額(△は増加) | △588 | △376 |
| 差入保証金の増減額 | △384 | △27 |
| 契約負債の増減額(△は減少) | 879 | 918 |
| 営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加) | △188 | △11 |
| 営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少) | △58 | △20 |
| その他 | 417 | 295 |
| 小計 | 2,157 | 3,876 |
| 利息及び配当金の受取額 | 61 | 9 |
| 利息の支払額 | △59 | △56 |
| 法人所得税の支払額 | △975 | △517 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,183 | 3,312 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △145 | △124 |
| 無形資産の取得による支出 | △641 | △640 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △2,675 | △203 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 82 | 89 |
| 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出 | △113 | △277 |
| その他 | 18 | △40 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,474 | △1,196 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △101 | 1 |
| 長期借入れによる収入 | 200 | 260 |
| 長期借入れの返済による支出 | △722 | △514 |
| 社債の償還による支出 | △131 | △131 |
| リース負債の返済による支出 | △132 | △141 |
| 株式の発行による収入 | 13 | 4 |
| 新株予約権の発行による収入 | - | 156 |
| 親会社所有者への配当金の支出 | △223 | △223 |
| その他 | 28 | △47 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,069 | △635 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 28 | △18 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △3,332 | 1,460 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 12,453 | 9,647 |
| 連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の 増減額(△は減少) | △23 | 70 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 9,097 | 11,179 |

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループが要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除いて、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当四半期連結会計期間の法人所得税費用は、見積平均年次実効税率を基に算定しております。

| IFRS | | 新設・改訂の概要 |
|-------------------|-------------------------|--|
| IAS第1号 | 財務諸表の表示 | 負債の流動又は非流動への分類に関する要求事項を明確化 特約条項付の長期債務に関する情報の開示を要求する改訂 |
| IAS第7号 IFRS第7号 | キャッシュ・フロー計算書 金融商品：開示 | サプライヤー・ファイナンス契約の透明性を増進させるための開示 を要求する改訂 |
| IFRS第16号 | リース | セール・アンド・リースバック取引の取引後の会計処理を明確化 |

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは、「オンライン旅行事業」「ITオフショア開発事業」「投資事業」と3つの事業を柱に独自性が高いビジネスモデルを事業として主な報告セグメントとして区分し、グループ戦略を立案・決定しております。

なお、各報告セグメントに含まれる事業と主要製品は、以下のとおりであります。

| | |
|-------------|---|
| オンライン旅行事業 | : エアトリ旅行事業、訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業、メディア事業、 地方創生事業、クラウド事業、マッチングプラットフォーム事業、 CXOコミュニティ事業、HRコンサルティング事業、レンタカー事業 |
| ITオフショア開発事業 | : ラボ型オフショア開発サービス、BPOサービス |
| 投資事業 | : 成長・再生企業への投資 |

(2) セグメント収益及び業績の算定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、要約四半期連結財務諸表作成の会計方針と同一であります。

(3) セグメント収益及び業績に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注1) | 連結合計 |
|------------------------|---------------|---------------------|------|--------|-------------|--------|
| | オンライン 旅行事業 | IT オフショア 開発事業 | 投資事業 | | | |
| 外部売上収益 | 17,561 | 119 | 791 | 18,473 | - | 18,473 |
| セグメント間収益 | 0 | 5 | - | 5 | △5 | - |
| 売上収益合計 | 17,561 | 125 | 791 | 18,478 | △5 | 18,473 |
| セグメント利益又は 損失(△)(注2) | 3,160 | △135 | 339 | 3,364 | △685 | 2,678 |
| 金融収益 | | | | | | 63 |
| 金融費用 | | | | | | △512 |
| 税引前四半期利益 | | | | | | 2,230 |

(注1) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注1) | 連結合計 |
|------------------------|---------------|---------------------|------|--------|-------------|--------|
| | オンライン 旅行事業 | IT オフショア 開発事業 | 投資事業 | | | |
| 外部売上収益 | 19,728 | 12 | 286 | 20,027 | - | 20,027 |
| セグメント間収益 | - | 2 | - | 2 | △2 | - |
| 売上収益合計 | 19,728 | 15 | 286 | 20,030 | △2 | 20,027 |
| セグメント利益又は 損失(△)(注2) | 3,318 | △75 | 390 | 3,633 | △945 | 2,687 |
| 金融収益 | | | | | | 10 |
| 金融費用 | | | | | | △87 |
| 税引前四半期利益 | | | | | | 2,610 |

(注1) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

前第3四半期連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注1) | 連結合計 |
|------------------------|---------------|---------------------|------|-------|-------------|-------|
| | オンライン 旅行事業 | IT オフショア 開発事業 | 投資事業 | | | |
| 外部売上収益 | 5,872 | 39 | 75 | 5,987 | - | 5,987 |
| セグメント間収益 | 0 | 1 | - | 1 | △1 | - |
| 売上収益合計 | 5,872 | 40 | 75 | 5,988 | △1 | 5,987 |
| セグメント利益又は 損失(△)(注2) | 1,071 | △50 | △59 | 961 | △305 | 657 |
| 金融収益 | | | | | | 60 |
| 金融費用 | | | | | | △31 |
| 税引前四半期利益 | | | | | | 686 |

(注1) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注1) | 連結合計 |
|------------------------|---------------|---------------------|------|-------|-------------|-------|
| | オンライン 旅行事業 | IT オフショア 開発事業 | 投資事業 | | | |
| 外部売上収益 | 6,839 | 2 | 90 | 6,931 | - | 6,931 |
| セグメント間収益 | - | 0 | - | 0 | △0 | - |
| 売上収益合計 | 6,839 | 3 | 90 | 6,932 | △0 | 6,931 |
| セグメント利益又は 損失(△)(注2) | 1,207 | △24 | 227 | 1,410 | △258 | 1,151 |
| 金融収益 | | | | | | 6 |
| 金融費用 | | | | | | △17 |
| 税引前四半期利益 | | | | | | 1,140 |

(注1) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。